

令和6年度愛知県就労系障害福祉サービスにおける ICT 機器等導入支援事業 活用事例

1 導入した ICT 機器等の内容

高機能クラウド POS レジ
(スマレジ)

2 導入の目的

- ・パン屋でのレジ操作の使いやすさ
(数字と一定のキー操作からカテゴリや色別・商品名で分かりやすいタッチパネルへ)
- ・既存のレジは登録できる商品数が少ない為、キーの割り振りが適切にできず、売上商品の細かな分析などができない。
- ・レジうち・袋詰め・お金のやりとりを行うと利用者さんの支援が行き届かない場面もあるので、忙しい時は利用者1名+職員2名の配置になることがある。
- ・店舗販売の売上を伸ばして、利用者さんの工賃向上を図る必要がある。

3 活用方法

- ・自主製品販売の際のレジ操作及びデータ集計等

4 導入したことによる利用者の生産活動の参加状況

- ・販売での利用者さんが出来る仕事内容が増える

5 導入の効果

- ・利用者さんの支援に職員が焦らずに携わることが出来る
- ・レジ操作に余裕が生まれることで、来店される地域の方々とのコミュニケーションがとれるようになる
- ・商品ごとの売り上げ分析などができるようになる
- ・業務簡素化に伴い、売上向上（工賃向上）への取り組みに更に力を入れることが出来る